

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2022年8月期

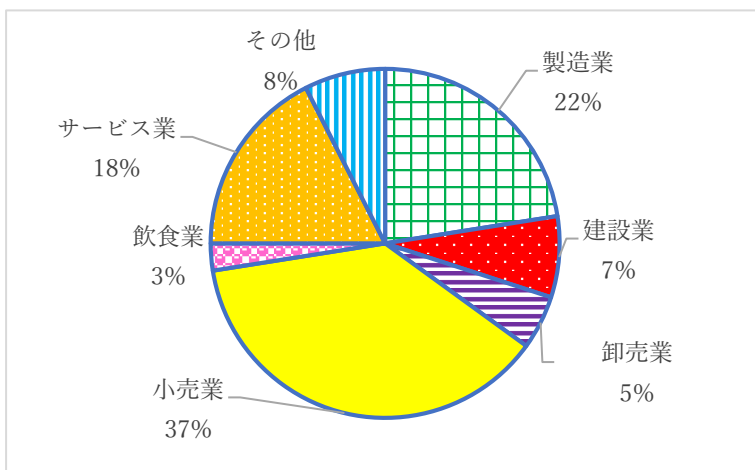
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2022年度景気ウォッチャー調査員（67名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は40名（回答率は59.7%）

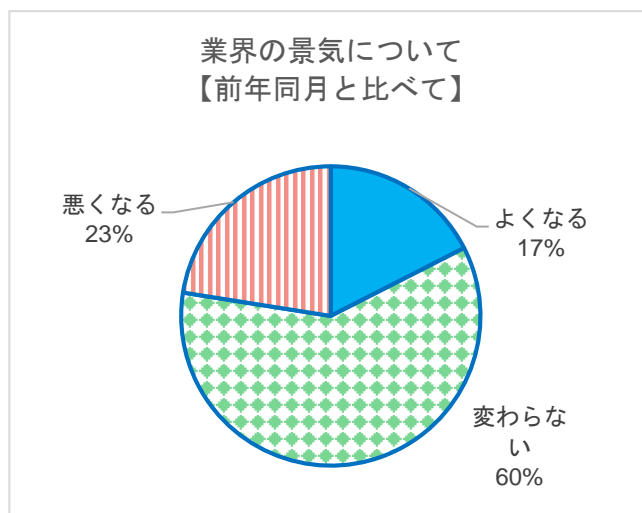
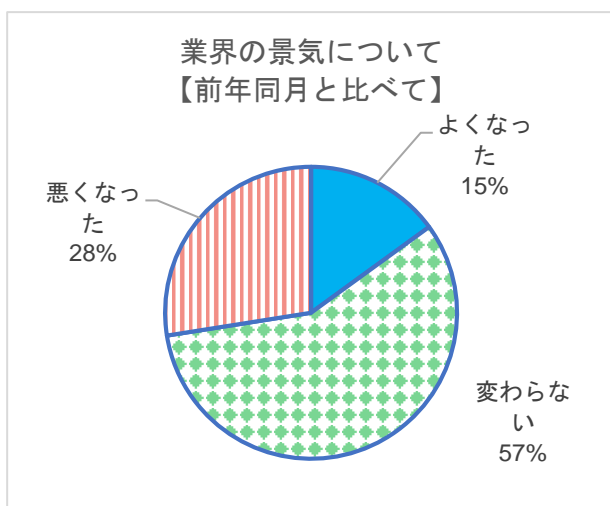
業種	回答者数	構成比
製造業	9	22.5%
建設業	3	7.5%
卸売業	2	5.0%
小売業	15	37.5%
飲食業	1	2.5%
サービス業	7	17.5%
その他	3	7.5%
計	40	100%



## 調査結果のポイント

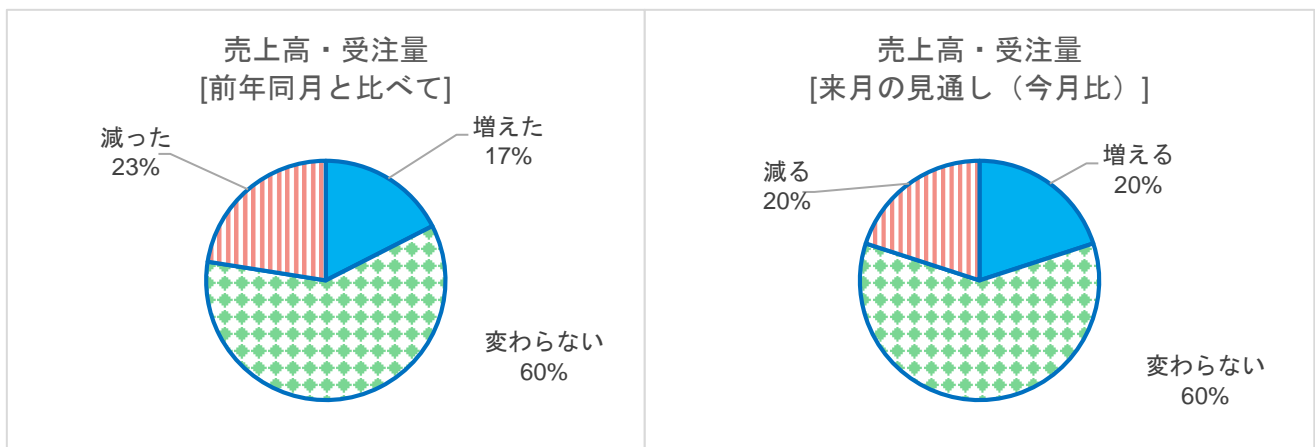
### <景況>

- ・2022年8月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が15%、「変わらない」が57%、「悪くなった」が28%となりました。
- ・2022年9月以降の見通しについて、8月と比較して、「よくなる」が17%、「変わらない」が60%、「悪くなる」が23%となりました。



### <売上高・受注>

- ・2022年8月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」24.4%、「変わらない」が48.9%、「減った」が26.7%となりました。
- ・2022年9月以降の見通しについて、8月と比較して、「よくなる」が6.7%、「変わらない」が62.2%、「減る」が31.1%となりました。



【調査対象者のコメント】

業界区分	業界内に関するコメント
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>依然として、コロナの影響や円高で厳しい状態は続いているが、売上は多少戻ってきた。コロナの感染者が社内で発生し、出勤できない状態が続いた。 &lt;楽器(製)&gt;</li> <li>景気回復が遅く、秋以降も期待できない。 &lt;木製家具(製)&gt;</li> <li>エネルギー価格の高騰によって収益状況は悪化している。さらに電力の安定供給が心配である。 &lt;事業協同組合(鉄)&gt;</li> <li>原材料価格の高騰により、全ての価格が上がっている。一度ならず、二度三度の値上げがきているため、販売価格に反映するのが追いつかない。 &lt;注染ゆかた(加)&gt;</li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウッドショックによる材木や建材の値段はある程度落ち着いたが、半導体不足による住設機器の納期遅れがまだ解消されていない。 &lt;建築工事業&gt;</li> </ul>
卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>値上ラッシュもコロナ感染も止まらない。コロナ感染でお店の営業ができず数日閉店するということが珍しくなくなっている。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ここに来てコロナ患者が毎日急増しており、お盆休みも制限がほぼ解除されても、観光地は思ったよりもお客様の入りが伸び悩んだと聞いている。まだまだ皆さんが安心して出掛けれる状況ではないことが推測できる。 &lt;菓子小売業(製・小)&gt;</li> <li>現在、新車の納期が平均4~6ヶ月くらい、長い車は1年以上かかるので、来年4月から車が必要な新卒者は、免許を取る前に車を決めなくては間に合わない。売る側も買う側も状況に気持ちがついていけない。 &lt;自動車(小・修)&gt;</li> <li>今年2回目のタイヤ価格の改定(値上げ)が来月から始まる。廃タイヤの処分価格も上昇を続けていて、燃料費の増加も併せて、今年の業績が本当に不透明な状態。 &lt;自動車タイヤ(小)&gt;</li> <li>コロナ感染者が横ばいのため来店客が減少している。 &lt;経営コンサルタント&gt;</li> <li>店舗販売と通信販売の利用の仕方が大きく変化した。ご来店が増え、通販が減った。結果は同じくらいの販売量。 &lt;茶(加・小)&gt;</li> <li>最大手の掛率改定によりほとんどのメーカーが影響を受けている。定価は変わらないため利益が少なくなってきており、今後は更に厳しくなる。 &lt;玩具(販)&gt;</li> <li>受注停止の商品の生産が再開され始めた。秋には、新製品発表会の予定がある。 &lt;家庭電化製品(販)&gt;</li> <li>今月も野菜の高値が続いている。学校給食が再開するので野菜、果物の安定供給が心配である。 &lt;事業協同組合(青果)&gt;</li> <li>行動制限がない8月商戦となり、燃料油の販売量は前年を上回った。価格は依然として高値のまま推移しており、買い控えが心配される。 &lt;事業協同組合(石油)&gt;</li> <li>買い控えの傾向が強い。 &lt;花・植木(小)&gt;</li> <li>円安が止まらない。不需要期にもかかわらず、ガス仕入価格は過去に例を見ない高</li> </ul>

小売業	値で推移している。ガソリンや軽油と同様に、ガスも補助金の対象に加えていただきたい。 ＜燃料(小)＞
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共工事が始まり、それに伴い交通誘導警備の需要が高まりつつある。しかしその需要に応える供給が追いつかない見込み。(人手不足) ＜警備業＞</li> <li>・コロナの状況に慣れてきたせい、忙しさが緩和されてきた。今は平静でも今後が心配。 ＜税理士＞</li> <li>・感染者が出て互いに業務を補う体制(ウィズコロナ)が整ってきたように感じる。 ＜社会保険労務士＞</li> <li>・燃油価格の高騰が続いている。日野自動車の不正の影響で、老朽化した車両の入替が難しくなっている。業界最大手のメーカーだけに他メーカーも対応しきれず、納期の遅延と車両価格の高騰を招いている。倉庫では電気代が大幅に上がっており、冷凍倉庫の電力費が高騰している。また人手不足も深刻な状況が続いている。 ＜一般貨物自動車運送業＞</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナによる納期遅延が深刻。 ＜ガス機械(卸)＞</li> <li>・人は戻ってきているが、売上と結びついていない。 ＜同業団体(商業)＞</li> </ul>

●皆様の声をお聞かせください。

■新型コロナウイルスの被害・影響について

- ・現況の感染者数から、感染確率の高さを案じている。従業員の感染による業務受注量の低下を心配している。 ＜警備業＞
- ・ついに社内にてコロナウイルスの感染者が発生し、今までにないほど身近に感染を感じた。商品の製造に影響が出たが、今はもう問題なく稼働している。 ＜楽器(製)＞
- ・コロナで人との接触を減らすためか、紙を使わない小切手、手形を使用しない方へ転換の動きがある。これから先、スマホ、パソコンは必需品で使えないと置いていかれるだろう。 ＜木製家具(製)＞
- ・社員および同居家族の感染が広がっており、人手不足も相まって管理者への負担増となっている。 ＜一般貨物自動車運送業＞
- ・新型コロナの更なる感染拡大に加え、ウクライナ情勢等に伴う不透明な状況が、部品の調達製品の滞留の影響が出ている。 ＜事業協同組合(鉄)＞
- ・マスクなしの生活への移行対策。 ＜木製家具(製)＞
- ・コロナ感染症は拡大しているが、何とか医療崩壊間際で留まっているおかげで経済活動も活発化している。 ＜事業協同組合(機械)＞
- ・新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者の増加によって、間接部門から補充、応援させている。 ＜事業協同組合(ものづくり)＞
- ・弊社でもお盆前に自宅待機者が続出し、通常業務に影響が出てしまった。外出できる条件が緩まっているおかげで復帰が早まっているが、感染リスクはさらに高まっていることも事実で、常に不安がつきまとう。 ＜菓子材料(卸)＞
- ・ウィズコロナで気を付けながら続けている。 ＜鑄材(卸)＞
- ・医療機関への連絡をするように言われても、その医療機関への電話が非常につながりにくい。もうちょっとスムーズにできないものか… ＜楽器(製)＞
- ・現在のような隔離は意味があるのだろうか？医薬品の許認可と5類への移行を早く進めて欲しい。 ＜一般貨物自動車運送業＞
- ・新型コロナウイルスのワクチン接種3回目4回目が若年層に積極的に摂取するようにPRしてほしい。 ＜事業協同組合(鉄)＞
- ・新型コロナウイルスの2類から5類への変更を期待する。 ＜事業協同組合(ものづくり)＞

## ■原油・資材価格の高騰、品不足について

- ・お菓子の原材料やそれを包む包材などが高騰しており、さらに納期もかなり遅くなっている。  
＜菓子小売業(製・小)＞
- ・10月から茶を入れるナイロン素材や不織布素材が10%高騰している。  
＜茶(加・小)＞
- ・円安で資材の輸入コストが上がっている。  
＜木製品(製)＞
- ・資材価格の値上げが多くなってきた。工事の方法や、材料等を見直ししなければならない。  
＜家庭電化製品(販)＞
- ・燃料油価格の高騰、冷凍倉庫の電力費の高騰などへ影響が大きい。また倉庫の建築価格が高騰、営業車両価格の高騰などにも影響が出ている。  
＜一般貨物自動車運送業＞
- ・毎日値上げの見積もりが届く。乳製品のように供給が需要を上回っているにも関わらず、値上をせざるを得ないような商品は今後が心配。  
＜菓子材料(卸)＞

## ■インボイス制度について

- ・インボイス制度のわかりやすい説明資料がほしい。  
＜鑄材(卸)＞
- ・税理士と相談しながら進めている。こちらは不安な点は少ない。  
＜一般貨物自動車運送業＞
- ・インボイス、電子帳簿と同時期すぎて、簡単な説明をしても、理解するまでが大変である。  
＜同業団体(商業)＞
- ・インボイス制度、電子帳簿についてはいまいち関心がない。周知が必要だと感じた。  
＜注染ゆかた(加)＞

## ■その他

- ・最近は大雨も厄介だ。業務に支障があった方も少なくないだろう。  
＜社会保険労務士＞
- ・最近ようやく街中でのイベント開催が見られ、期待が持てそう。  
＜ディスプレイ業＞
- ・現時点で来年3月までの受注の見込みがでている。地区内で同じ規模の会社も同様に特段景気が悪いという話も聞かない。  
＜物流運搬設備(製)＞
- ・人手不足は相変わらずの深刻さである。  
＜一般貨物自動車運送業＞

以上